

## 平成26年 5月期 (第35回) 番組審議会 議事録 (抄)

開催日時 : 平成26年 5月28日 (水) 午後7時30分から 8時30分まで

開催場所 : 京都府京丹後市峰山町丹波825番地の1  
NPO法人京丹後コミュニティ放送 1階事務所内

委員の出席 : 委員総数 8名

出席委員数 : 5名

欠席委員数 : 3名

放送事業者 : 2名

側出席者

### ・開会

理事長挨拶の後、出席確認、委員紹介、委嘱状の交付、本年度会長、中村氏、副会長、安田氏（事前了承済）の選出、審議会規定の確認、局からの活動報告がなされた。

### 1、番組審議

#### ・議題

番組審議 番組名「イブニング794」コーナー：マリッジ半島  
平成26年 5月22日 (木) 午後5時～6時内  
出演：大江 美帆子、ふるちゃん (古田豊弘)

#### 番組内容

「イブニング794」木曜日 では、はなこの応援団のコーナーがあり応援団の皆さんが毎回生出演し20分ほど企業・お店のPRをしています。その枠で月1回放送しているコーナー（主に第3木曜日）になります。

古田さんはSAKEソムリエ（関西でも2、3人しかいない）であり、日本酒の楽しみ方の普及振興のため日本酒学講師として日本酒ナビゲーターを育成されており、ご自身酒鮮の宿の経営者で、局のはなこの応援団に加入していただいています。

大江さんも古田さんから講義を受けた日本酒ナビゲーターです。

丹後には13の酒蔵がありますが、1つの地域でこんなに酒蔵があるという地域は珍しいもっとPRしないといけない。逆に丹後をPRするには地酒は欠かせない、という思いがあり2人でコーナーを企画されました。

構成として、音楽や健康志向に関してのフリートークをした後、酒蔵の紹介、続いてお酒にまつわるイベント紹介、最後は古田さんのリクエストを流すという、20分程度のコーナーです。

その他、お酒と共にKTRも栄えていけば、という願いで届けています。

## 意見

・声の質が違うので聞こえ方も違うのかとも思いますが、この放送時間帯は、車の中が多いと思います。車の中で、バックには音楽が流れていて、車の騒音も多少ある中、男性の方がメインとなっていて、女性の方が聞き役であいづちだけになっているので、内容がわからず、ちょっと聞き取りづらいと思います。メリハリがないようにも感じました。

・男性がメインで話されていて、女性があいづちをうっている中で、かぶってしまうところが多々あり、聞きづらい感がありました。

・私は、テンポよく掛け合いができていていいなと思っていました。

ただ、ふるちゃんが一方的にしゃべるのではなく、もう少し、大江さんが絡んでいってもいいのではないかと思いました。

・沢山の情報を一方的に言っておられる感じがします。

・ただ、説明をされている感じですね。

・もう少しポイントをとらえて何が伝えたいのか、メリハリをつけられたらよいと思いました。

・全体的にですが、伝えたいことが沢山あると早口になる傾向もありますね。

・最初は、伝えたいという熱意を感じましたが、だんだん聞きづらくなってきました。

・少し休憩がほしい感じですね。

・こちらから一方的に伝えている番組にならないようにしなくては。

・全体で20分位のコーナーと聞きましたが、全部の内容は入ってこないものなので、「へ～、あっ、そうなんだ」みたいに思われることにポイントをおくのもよいのでは。記憶に残りやすいのでは。

・起承転結を考え、ポイントを絞って話されたらよいと思います。一方的にならないようにしたらよいと思います。

・聞きたいところが聞こえなかったことがないようにしないといけない。

以上意見有（抜粋）

審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日  
特になし

審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、放送及び年月日

① 当局事務所に掲示

② 当局ホームページ <http://fm-tango.jp/> に掲載

その他参考事項

特になし